

学校だより



E-mail : syoran-s@edu.city.kyoto.jp

学校評価
特別号 2

令和元年度 2月 26日
京都市立翔鸞小学校
校長 二宮 靖男

Tel:075-462-0084 Fax:075-462-0086

第2回学校評価へのご協力ありがとうございました

平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。また、1月にはお忙しい中、学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございます。それに合わせて教職員も同じ項目で自己評価を実施し、児童にも学校生活の振り返りアンケートを実施しました。前期と同様、保護者の皆様からの評価とご意見を受け、課題をとらえ、その改善に向けて取り組んでいきたいと考えています。多くの皆様のご意見を大切にし、来年度の翔鸞教育に生かしていきたいと思います。

<確かな学力>

評価項目	児童(%)		保護者(%)	
	よく出来ている	大体出来ている	よく出来ている	大体出来ている
子どもが、人の話を聞くこと	37.6	51.7	17.3	59.9
子どもが分かりやすい授業であること	53.7	35.1	27.4	60.4
子どもが、自分の思いや考えを書いたり話したりすること	42.4	32.7	12.7	51.8
子どもが、1か月に5冊以上本を読むこと	55.6	20.5	15.7	23.9
子どもが、毎日家で勉強すること	40.0	28.8	15.9	47.3

◆考察と改善策

- ・「毎日家で勉強をする」ことについては評価していただきました。15分×学年を学習時間の目安にしていますが、この時間は、家で宿題をする時間だけでなく、塾に行っている時間等も含まれます。自主学習として自分の興味あることを調べたり、習い事を行ったり、色々な方法で学習ができていることだと思います。ただ、高学年になるにつれて、15分×学年の時間に満たなくなっています。
- ・「1か月に5冊以上本を読む」については、朝読書が定着しており、その他にテストが早く終わった時や給食を待っている時など、色々な時間に読書をしているようですが、ポイントはまだ低いです。自分で何冊読んでいるのか意識していないかもしれませんし、特に保護者の方には、学校でどれだけ読んでいるかが伝わっていないかもしれません。読書ノートにきちんと記入をして、自分でもどれだけ読んでいるのかが把握できるようにしていく必要があります。それと同時に、設定された時間以外にも本に向かうような取組をしていく必要があります。

<豊かな心>

評価項目	児童(%)		保護者(%)	
	よく出来ている	大体出来ている	よく出来ている	大体出来ている
子どもが、進んであいさつをすること	77.8	20.7	25.9	53.3
子どもが、自分も友達も大切にすること	72.2	22.9	31.5	61.9
子どもが、学校で楽しく過ごすこと	72.6	21.0	49.2	41.6
子どもが、きまりや約束を守ること	50.7	40.9	22.9	59.2

◆考察と改善策

- ・「きまりや約束を守ること」については、守ることの大切さや必要性を、学年の発達段階に応じて指導してきました。規範意識はとても大切です。周りの人がどう思うか、これをしたらどんな状態になるかを考えることも大事です。危険な行為に対してはこれからもしっかりと指導していきたいと思います。
- ・「進んであいさつすること」については、学校では児童会を中心とした「あいさつ運動」を登校時に実施してきました。正門ではあいさつがでくても、他の場所で自分からあいさつをしたり、来客にあいさつをしたりすることは、まだ十分にはできていません。幼いころからの習慣が大切かと思います。学校でも、コミュニケーションをとるために気持ちのよいあいさつが大切なことを、1年生から指導しています。
- ・「一人一大切にされること」「学校で楽しく過ごすこと」については、たくさんの子ども達が、できていると評価しています。しかし、わずかであってもそうではないと考えている子がいます。困っていることや心配なことがないか、子ども達の様子をよく見て、話をしっかりと受けとめ、今後も一人一人が大切にされる学級づくり・学校づくりを目指します。

<健やかな体・学校独自の取組>

評価項目	児童(%)		保護者(%)	
	よく出来ている	大体出来ている	よく出来ている	大体出来ている
子どもが、毎日朝食を食べること	86.5	6.5	63.3	30.1
子どもが、早寝・早起きをすること	28.3	37.1	26.9	42.1
子どもが、安全に気をつけて登下校すること	78.1	19.5	49.2	43.2
進んで体を動かすこと	55.1	29.8	38.8	38.3
学校が、保護者や地域の方々と力を合わせ、子どもの安全を見守ること			53.3	39.6
学校の行事が、子どもの成長にとって有意義であること			49.2	43.2

◆考察と改善策

- ・「朝食」「早寝・早起き」については、毎日を健康に過ごすための基本的な生活習慣です。学校でも指導しますが、ご家庭の協力が大切です。学習や活動にしっかりと取り組めるよう、また身体の発育・発達の観点からも、早寝・早起きの習慣が身につき、朝食をしっかり食べて登校できますようご協力お願いします。学校で不調を訴えて保健室へ行く児童の中には、前日11時や12時まで起きていたという子もいます。保健室でぐっすり寝ている子もいます。高学年になると、スマホ・パソコンでラインやユーチューブ等に向かう時間が増えるようです。テレビの視聴時間やパソコンの使用時間等、今一度親子でご確認ください。禁止するのではなく、色々な機器をうまく利用できるようになってほしいと思います。

自由記述欄に寄せられたご意見から (内容をご紹介します)

- ・学年の雰囲気がとても良く一つの目標に向かって努力している姿がすごいなと思います。先生がうまくまとめてくださっているのがよくわかつて感謝しています。中学に向けて、このまま進んでくれたらいいなと思っています。6年間ありがとうございました。
- ・委員会の活動が指定された時間以外(朝・中間・放課後など)にも多々あり、子どもの負担になっています。時間内におさまるよう見直せないものでしょうか。
- ・授業はまあわかるかなと子どもから伺っていますが、先生がたまに休まれて授業をする先生が変わるので、少し分かりづらいと言っていました。
- ・学校・地域の皆さまのご協力があり、子ども達も楽しく安全に過ごせています。ありがとうございます。
- ・子ども達はどうしようもできないことを担任だけに任せず学校も考えていただきたい。担任はできる限りやってくれますが、限度があると思います。
- ・子どもが高学年になり、ドラマなどに興味が出てきて早く寝てくれません。友達との付き合いもあるだろうし、全て見せないという対処もできません。皆さんがどのように早寝。早起きを実践しているのか知りたいです。
- ・冬季の部活は、明るい間に下校できるようにお願いします。
- ・子どもの学習意欲が高まるような授業をしていただいて、感謝しています。忘れ物が多いので、次学年に向けて意識させようと思っています。お世話になりますありがとうございます。
- ・小学生の時に発達に疑問のある子への対応をどうされているのかを知りたいです。
- ・2学期後半からグッと成長を感じます。先生が良いところをうまく引き出してくださいましたと感謝しています。
- ・学校・地域の皆さまのご指導やご協力のおかげで子ども達も楽しく安全に過ごせているようです。ありがとうございます。
- ・いつもお世話になりますありがとうございます。おかげ様で毎日楽しく通っているようです。学校と地域の連携はいろいろ思い出せるのですが、学校と家庭はあまり思いつかずでしたのですみません。
- ・毎回ですが、このアンケートの必要性が全くもって分かりません。
- ・毎日、意欲が向上するような取り組みをしてくださっているので、3年生になってからとても成長しました。4年生になっても、子どもを理解し、受け入れてくださるような担任にあたればと願っております。
- ・毎朝の朝読書で読んだ本を「こんな話でおもしろかったよ。」と教えてくれることがあります。そんなふうに記憶に残る本を読んでくれている事も、それを教えてくれる事もうれしいので、これからも続けてほしいです。
- ・読書の時間を毎朝取っていただいてうれしく思います。図書室にもいろんな本があり、会話の中で学校の借りた本に書いてあったと、いろんなことを教えてくれることが何度もありました。
- ・毎日楽しくお友達と仲良く過ごしてくれることが一番重要だと思っています。
- ・いつもありがとうございます。毎日楽しく学校に行くのを見て、先生方の関わりをうれしく感じています。これからもよろしくお願いします。
- ・いつも大変お世話になりますありがとうございます。登校時、見守り隊の方や地域の方々が子どもにたくさん声をかけてくださるので、1年生の登校も安心して見守ることができました。できれば、通学路の信号のある交差点に見守り隊の方がいてくださるともっと安心です。北野天神の前の交差点が交通量も多いので少し心配です。



【学校運営協議会理事の皆様からのご意見】

《確かな学力》

- ・学習について保護者は学校任せになることが多いと感じます。もう少し、保護者にも関わりを持たせられるようにすることにより学力が身に付くと思います。
- ・本年度の学校教育目標「学ぶことを楽しむ子を育てる 認め合い高め合う集団をつくる」の取組の成果を総合的な学習の時間、ふれあい活動などで実感してきました。

《豊かな心》

- ・以前より子どもから進んでいさつをしてくれるようになったと思います。学校生活も楽しく過ごしているように思います。
- ・学校の指導のおかげで翔鷺の子ども達はみんな素直でよい子だと思います。今の活動をこれからも続けていってほしいと思います。
- ・敬老訪問では、訪問先のタイムスケジュールを自主的に決めて、楽器演奏・手品などが企画でき、児童と訪問先の老人の会話も弾み充実した訪問でした。
- ・昔遊びは司会などの運営を児童に全面任せるように企画されて、子どもの自主性を見ることができました。交流給食も事前に行事内容をよく把握していたため、楽しい会話をしていました。
- ・行事のたびに児童が楽しそうに学び、教育目標が実を結んでいるように感じます。事前準備に時間をかけてくださる先生方の弛みない努力のたまものと思います。閉校 19 時 30 分が守られない現実、お察します。

《すこやかな体》

- ・登下校時、子ども達を見かけた時は声かけをしています。みんな安全に気をつけているように思います。しかし、一部の不適切な交差点横断を見かけました。交通安全ルールの声かけをしていこうと思います。
- ・最近、公園で遊んでいる子ども達が少ないように感じます。習い事が多いのか、家で遊んでいるかはわからないですが、体を動かしているのか少し心配です。
- ・白線の内側を歩く。友達と道いっぱいに広がって歩かない。自転車のスピードを出さない。安全の基本ですが、下校時は気が緩みがちで事故に巻き込まれないか気がかりです。

《学校独自の取組》

- ・学校・家庭・地域がしっかりと連携していると思います。
- ・幼小との行事はあると思いますが、保小との関わりは少ないように感じます。小学校の子ども達に幼い子ともっと多くのふれあいがあればと思います。

皆様、貴重なご意見をありがとうございました。これからも、学校・家庭・地域が協力をして、翔鷺の子ども達をしっかりと守り、育ててまいりたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。